

私たちはどのような時に深く学んでいるのか？

—これまでの経験から深い学びについて考える—

■講師



香川 順子
(徳島大学・大学開放実践センター・准教授)

大阪大学大学院 人間科学研究科修了(教育工学)。同研究科特任研究員を経て、2007年10月より徳島大学 大学開放実践センターへ着任。徳島大学では、主に全学FDを担当。

■プログラム概要

フォーラムのメインテーマである「深い学び」について、私たちの学びの経験を通して考えていきます。これまでの皆さんの経験を振り返りながら、人はどのような時に深く学んでいるのか、それを実現するための学習の方法にはどのようなものがあるのか、どのような環境なら深く学ぶことができるのか、などについて話し合っていきます。

参加者の深い学びの経験やそれを実現するためのアイデアを共有することで、皆さん自身が深く学ぶために、そして自校の学生が深く学ぶために何が必要かを考えていきます。ランチオンセミナー形式で行いますので、気軽な形で皆さんの学習経験を共有し、問題解決につなげていけるよう、簡単なワークとディスカッションを予定しています。

■主な受講対象

どのような学習活動や経験が「深い学び」をもたらすのか、他者と情報共有したい教職員

■本プログラムの到達目標

1. 「深い学び」の経験を振り返り、現在の自分につなげて考えることができる。
2. 「深い学び」とは何か、自分なりの説明ができる。
3. 「深い学び」のための学習活動を最低3つは説明できる。

■日時・会場・受講定員

日 時 : 平成24年8月23日(木) 11:00~13:00

会 場 : 徳島大学 常三島キャンパス 共通教育4号館 2階 4-404教室

定 員 : 60名